



社会・環境報告書プロジェクト ご参加のご案内

「評価されるCSRレポートを作りたい」
「毎年作っているCSRレポートへの生活者のリアルな反応を知りたい」——。
そんな企業側の声に対応するために生まれた企画「社会・環境報告書(CSRレポート)プロジェクト」。
今年は、新たにパワーアップして実施します。

このプロジェクトは

- ①参加企業の報告書を「読んでみたい」という生活者・消費者を ecomom 誌面(発行部数40,000部)で募集、
- ②1社あたり100人を超す読者に報告書を読んでもらったうえで、WEB調査アンケートを実施し、生の声を調査・分析、
- ③さらに詳細に報告書を読み込んでもらった読者の中から、厳選した読者を集めリアルな意見交換会を実施します。

今年はWEBアンケートの項目を各社の報告書にあわせてカスタマイズしました。

さらに意見交換会への企業担当者のご参加など、サービスを拡充させました。

加えて昨年夏に発足した「エコ맘アンバサダー(*)」による企業訪問リポートなどのオプションメニューもご用意しています。

毎年、ご参加いただいた企業さまからご好評いただいておりますが、さらに参加読者からも「企業の姿勢や社員の様子、商品開発への思いを知り、ファンになった」「商品をより身近に感じるようになった」といったご意見もいただいています。

ぜひ、より良い報告書作りのため、生活者との関係構築、関係強化のツールとしてご活用ください。

(*)エコ맘読者の中でも、特にママのネットワークを持つなどアクティブで意識が高く、発信力を持つママたちです。

Schedule [スケジュール/企画の流れ]

申込締切 **8月10日(水)**

9月中旬	9月下旬	10月中旬	11月中旬	11月下旬	12月上旬
アンケート調査開始 ecomom 秋号および ecomom webサイトに て参加者募集	アンケート調査終了 アンケート調査参加社 の中から、オフライン 座談会参加者募集	オフライン座談会参 加者へ各社の社会・ 環境報告書送付	座談会実施	アンケート調査・オフ ライン座談会調査の リポートを協賛企業さ まへ納品	ecomom 冬号にて プロジェクトレビュー 掲載

※CSRレポート200部ご用意ください。

Price [料金プラン] 2つのプランからお選びいただけます

	ecomom 秋号にて 告知・募集	NEW アンケート実施 調査項目の カスタマイズ	NEW オフライン座談会 協賛社の参加可能	編集スペシャル リポート	レポート納品	料金
プラン A	社会・環境報告書の 表紙をご紹介	回答者は 50~100名程度	参加者は3名~5名程度。 座談会を実施	½ページで 読者の声をご紹介	アンケート調査・ オフライン座談会	200万円(税別) (EMF会員) 150万円(税別)
プラン B	社会・環境報告書の 表紙をご紹介	回答者は 50~100名程度		½ページで 読者の声をご紹介	アンケート調査	120万円(税別) (EMF会員) 100万円(税別)

オプションメニュー

本企画の内容を貴社単独のタイアップ制作にご活用することも可能です。取材・制作は日経BP社にて行います。

展開例

エコ맘アンバサダーに報告書を読み込んでもらった上で企業を訪問。当日の様子を冬号に掲載。

●4CIPタイアップ 150万円 ●4C2Pタイアップ 260万円 (制作費を含む)

アンバサダーご紹介



●坂井 久美子
さかい・くみこ
(大阪府)
1958年生まれ
17歳男子のママ

アップサイクルをテーマに活動しているので、廃材や、再利用について知りたいです。廃材・端材をアップサイクルするアイデアコンテストができればイイと思います。



●今井 早苗
いまい・さなえ
(東京都)
1987年生まれ
6歳の男子の、4歳の女の子、
2歳の男子の子のママ

みんなが笑顔になれる「美しい自然」を次世代に残していきたい。企業・誌面と読者をつなぎ、ひとりの小さなチカラを大きなチカラに変えるお手伝いがしたいです。



●長谷川 亜弥子
はせがわ・あやこ
(神奈川県)
1977年生まれ
8歳の男子の、6歳の女の子、
3歳の男子の子のママ

ノケジョ(農系女子) 出身が3児の母に。ママ目線、元研究者目線で情報を提供したいです。衣食住・環境・遺伝子などに興味をもっていただけたらうれしいです。



●日原 幸恵
ひはら・さちえ
(山梨県)
1979年生まれ
6歳の男子のママ

暮らしの中で実践できるエコや、子どもたちの住みよい未来につながるエコな活動を私自身も学び、ママたちがエコに目を向け考えるきっかけになるようなしたいです。



●湊 りえ
みなと・りえ
(広島県)
1977年生まれ
9歳の男子の子のママ

必要だと思いつつも、日々の生活ではなかなか知る機会のないエコな暮らしの情報を、多くの方が目にする機会、知るきっかけ作りができれば…と思っています。



●澤井 理恵
さわい・りえ
(長野県)
1981年生まれ
4歳の女の子、
2歳の男子の子のママ

県内には多くの食の作り手があり、よりよい食を研究・発信している団体やプロジェクトもあります。アンバサダーとして信州産の食に関わることができればよいです!



●栗原 美穂
くりはら・みほ
(東京都)
1982年生まれ
12歳の女子、
4歳の女子の子のママ

子どもと一緒に日々、自然にやさしい取り組みや、暮らしの心がけなどを通して心、意識を育み、多くの方に活動を知ってもらえるよう発信していきたいです。



●朝日 仁美
あさひ・ひとみ
(新潟県)
1972年生まれ
14歳の男子、
11歳の女子のママ

新幹線の駅もできた、世界ジオパーク認定地の糸魚川から、たくさんの方を発信できたらと思っています。オススメの絵本や本の情報もお届けしたいです。



●小林清子
こばやし・きよこ
(千葉県)
1977年生まれ
12歳と7歳の
女の子のママ

天然酵母パン教室を主宰。また、ママ同士で写真をコラボするスクラップブックも12年続けています。普段の暮らしをワクワクできることが好きです。



●大田 さや香
おおた・さやか
(東京都)
1984年生まれ
6歳の男子の、
2歳の女子の子のママ

ママ向けのイベントなどを手がけるNPO法人「自由が丘ママの会」副代表を務めつつ、プライダル・イベントMCやライターとしても活動しています。



●榎本 絃子
えのもと・ひろこ
(神戸市)
1978年生まれ
7歳と4歳の
男子のママ

子育てに不安と孤独を感じた経験もあり、子育てもウーマンライフも楽しめる街づくりを目指して、NPO団体神戸ベイビーカフェを運営しています。



●川俣 真美
かわまた・まみ
(東京都)
1975年生まれ
10歳の女の子と
8歳の男子の子のママ

元気がとれぬの体育会系ママです。「迷ったらやってみる」「シンプルライフ」「不惑の40」をテーマに、家事育児を楽しみながら試行錯誤する専業主婦です。

本企画の連動イベントを開催します! 7月12日(火)開催 主婦会館(東京・四ツ谷にて)

消費者受けするCSRコミュニケーションを探る

～ママと企業のCSR研究会～

※通常EMF会員限定の研究会をオープン開催。
テーマに関心のある会員以外の企業様も参加いただけます。

Time Table

- 10:00 ▶ 10:05 挨拶: 環境経営フォーラム事務局より
- 10:05 ▶ 10:35 先進事例紹介: 「味の素が掲げるASVと消費者コミュニケーション」(味の素CSR部長 中尾洋三様)
- 10:35 ▶ 11:05 総論: 「今、企業に求められるCSR戦略と伝え方」(野村総合研究所 伊吹英子様)
- 11:05 ▶ 11:20 エコ맘編集部から
- 11:20 ▶ 12:30 パネルディスカッション: 「消費者と考えるCSR告知の意識」(アンバサダー2名、味の素様、野村総合研究所様)
※来場アンバサダー紹介(1~2分)

本企画に
賛同予定の企業様は
奮ってご参加ください。

ecomom とは…

家族と自然にやさしい暮らしを求めるママたちへ贈る生活情報誌です。
以下のような特徴があります。

●リクエストマガジンです

無料で購読いただける代わりにWeb上での事前登録と、編集部からのアンケート依頼等へご協力いただくことが条件になっています。読みたい! と意思表示してくださった方たちの要望を反映して誌面を作っているため満足度が高く、読者との絆が強いことが強みです。

●情報収集、情報発信に積極的なアクティブママです!

毎号の読者アンケートの回収数は1000件ほど。自由記述欄にも熱心な回答が寄せられます。また、企業や自治体が主催するイベントへ参加したいと答える読者は90%ほどと、とても積極的です。

●ecomom媒体概要
創刊: 2005年3月
発行部数: 40,000部
(一部ナチュラルローソンでも配布)
発行形態: 年4回発行
(3、6、9、12月)
判型: A4変型、無線とじ



お問い合わせ 日経BP社クライアントマーケティングI部 担当 村田/黄(こう) まで
TEL 03-6811-8031 FAX 03-5421-9055

●広告掲載については、こちらをご利用ください
日経BP社広告掲載案内 <http://adweb.nikkeibp.co.jp/adweb/>